

【受賞】本研究科学生 鈴木彩莉さんが「令和6年度名古屋大学総長顕彰」正課外活動への取り組み部門を受賞

【受賞】令和7年3月25日、名古屋大学大学院国際開発研究科修士課程2年の鈴木彩莉さんが、課外活動部門において名古屋大学総長賞を受賞しました。名古屋大学には、名古屋大学の教育ビジョンを体現する優れた活動を行っている学生や団体があります。この課外活動部門の総長賞は、課外活動において顕著な成果を上げ、活動を通じて社会貢献を果たした個人または学生団体に贈られるものです。鈴木彩莉さんはインドネシア出身で、インドネシアで学士課程を修了しました。

結婚し、移民として日本に移住した後、彼女は様々な現場で翻訳者として働き始め、日常生活や職場で課題に直面する多くのインドネシア人労働者、主に技能実習生に出会いました。これらの経験がきっかけで、彼女はGSIDに入学し、同じ目標を共有するインドネシアと日本の研究者と強いつながりを築きました。彼らと一緒に2023年にNPO法人RUMI Jepang（在日インドネシア人の家）を設立しました。この組織は、ソーシャルメディアプラットフォームを通じて日本での生活と仕事に関する貴重な情報をインドネシア語で提供し、個人相談も行っています。また、彼女は多文化共生を促進するために様々なコミュニティと協力します。日本に滞在するインドネシア人が増える中、彼女は支援だけでなく、インドネシア人移民に関する研究を進め、より包括的な社会を提唱することに尽力しています。

